

松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト2016 入選プラン一覧

ビジネス活用部門

氏名・団体名(応募順・敬称略)	ビジネスプランの名称	ビジネスプランの概要
荻野 哲生	おみやげで松江の観光振興～松江のお土産はご自宅に帰ってからゆっくり選びませんか？	「松江に宿泊しない観光客が、松江を観光した後に、他の場所を観光するので、お土産がじゃまになるので、お土産を買ってくれない」という松江の観光客向け商店の課題を解決するために、「おみやげ宅配サービス」というサービスで解決し、観光客向け商店からサービス料金を得る。このサービスを発展することで、松江の観光振興に寄与する。
武田 祐樹	WEB上における医師模倣サービス「AI予防医」	「健康管理に不安があるが何をすべきかわからない」、「病院に行くほどでもないが気にかかることがある」といった問題を、手軽にアクセスできるWEB上で、医師の模倣(アドバイス)をして解決(病気の予防)することで、このサービスへのアクセス数を上げサービスの利用者から広告収入という形で利益を得る。
坂原 明裕	ファームアカデミー(いつでもどこでも勉強できる農業学習サイト)	日本の農業には世界に誇れるものがたくさんあります。しかし残念ながらそれを理解している人は多くありません。そのため作る過程を公開し誰でも勉強できる仕組みを作ること、どれだけよいものかを知ってもらい、更にそこから生産者を増やすことを目指します。そしてその生産者がつくるものを売買する仕組みを提供することで対価を得ます。
大屋 純一	学校向けプログラミング学習環境提供、サポートサービス	小学校、中学校、高校においてクラウド上でプログラム開発環境を提供する。合わせて指導サポートも行う。日々、進化する技術や学校間で違う、PC環境などをクラウド上のサービス提供でどこからでもおなじ環境で使えるようにする。対価は設置者との契約で得る。

学生部門

氏名・団体名(敬称略)	ビジネスプランの名称	ビジネスプランの概要
松江工業高等専門学校 独身応援団	寝顔パラッチ	最近、独身貴族などの言葉をニュースなどで聞く機会や仕事の場では出会っていない人がふえてきている。そしてtwitterやfacebookで、自撮り写真などを投稿している人も増えてきている。そこで、自撮りではなかなか撮れない写真を簡単に撮影、投稿することができ、異性にアピールすることができる商品があればビジネスになると我々は考え、本プランの発想に至った。
松江工業高等専門学校 どこでも茶屋本舗	どこでも茶屋	世界中のスイーツ好きのためのサービスです。インターネットWeb サイトを介して、手軽に世界でたったひとつのオリジナル和菓子がデザインできます。和菓子は、生地とトッピングを自由に組み合わせることで作ることができます。和菓子のパッケージは、テンプレートから選択できるほか、スマホで撮影した写真や自分でデザインした画像をアップロードして作ることができます。結婚式や誕生日の贈答用としても効果大。完成品は冷凍して世界中に発送します。
松江総合ビジネスカレッジ 快食便	快食便～食を通じてお客さんに健康と幸せを提供する～	・自分で料理をするのは苦手・面倒だが健康的なものを食べたいという人へ →地元のお弁当屋さんを集めたサイトを作成し、毎日手作りのお弁当を食べてもらう ・地元の安全で健康な食材を使い料理をしたいという人へ →地元の農家を集めたサイトを作成し、新鮮な食材をお届けする ・もっと料理が上手になりたいという人 →地元の料理教室と連携し、地元食材中心の料理教室を開催する
島根大学 佐藤 公治	模型用簡単LED電飾システム「プラぴか」	模型用の「LED電飾ハードウェア」と「制御用PC・スマートフォンアプリ」の複合システムです。プラモデル作りが趣味の方や住宅模型の製作をする方向けに、簡単なインターフェースで思い通りの光の演出を提供します。全体をオープンソースとする一方、「自分で作るのが難しい」といった方へ完成品を販売するビジネスプランです。